

## 第2部

# 調査結果の概要



# I 単純集計結果

## 1 地域のこと

### < 住んでいる地域への評価 >

問2 あなたの住んでいる地域についてお聞きします。

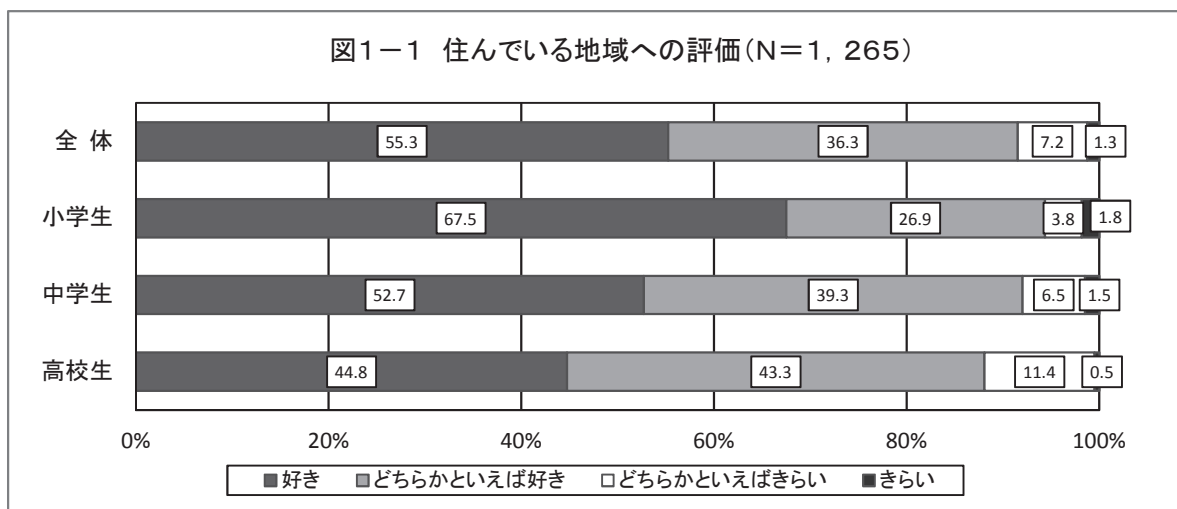
問2(1) あなたは、あなたが住んでいる地域が好きですか。一つ選んでください。

#### 【全体集計結果】

住んでいる地域が好きかどうか尋ねたところ、「好き」が55.3%で最も高い。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、91.6%となっている。

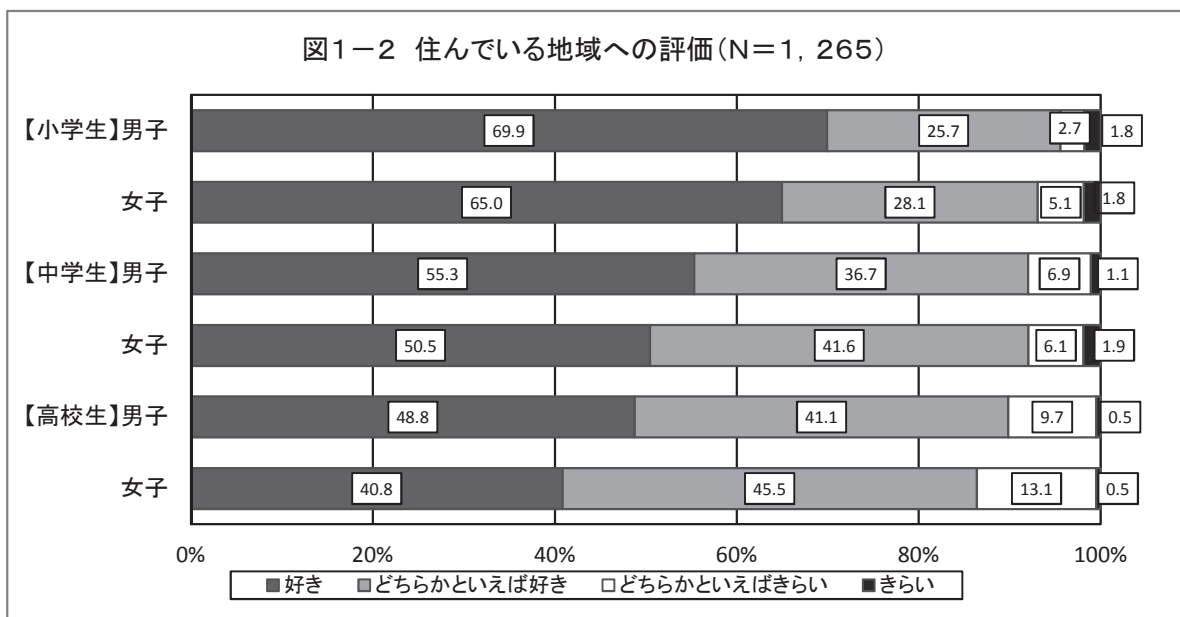
#### 【学校種別集計結果】

『好き』を見てみると、小学生が94.4%で最も高く、以下、中学生(92.0%)、高校生(88.1%)となっている。



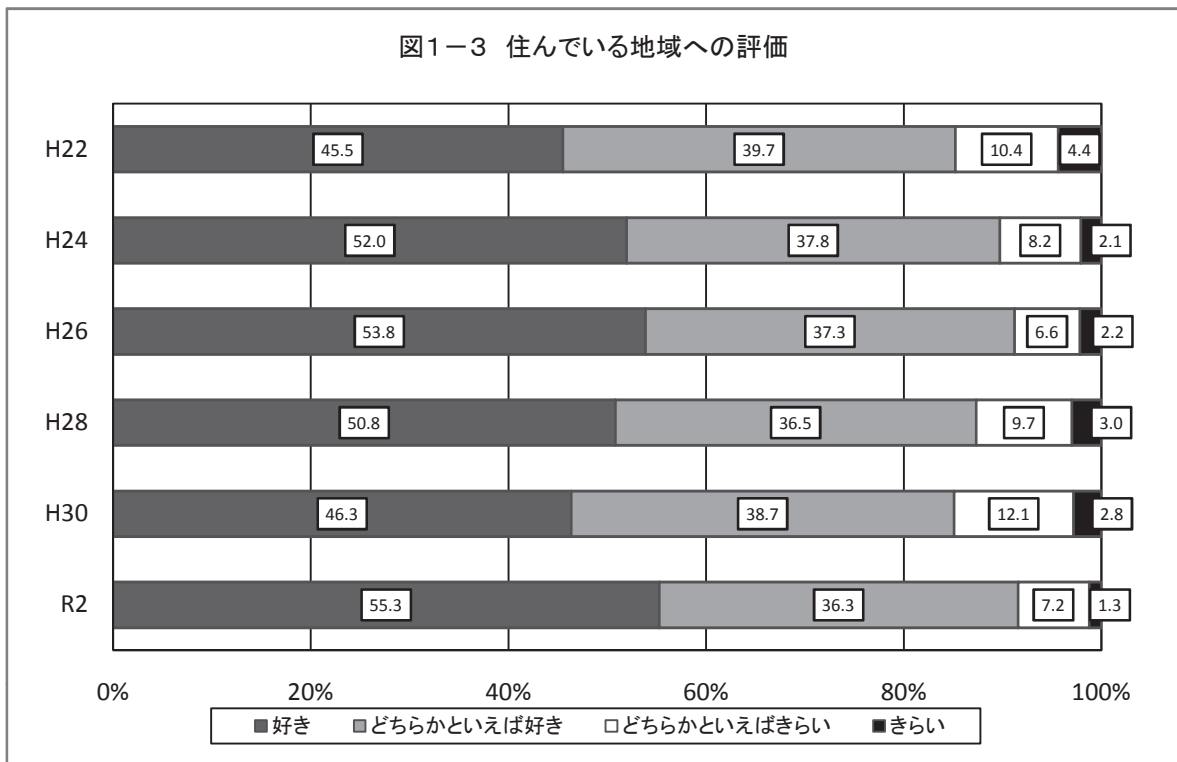
#### 【属性別集計結果】

『好き』を見てみると、小学男子が95.6%で最も高い。また、中学では女子、高校では男子のほうがポイントが高い。



【経年変化】

『好き』について、過去の調査と比較すると、平成28年度から減少傾向にあったが、令和2年度は増加している。



## < 住んでいる地域が好きな理由 >

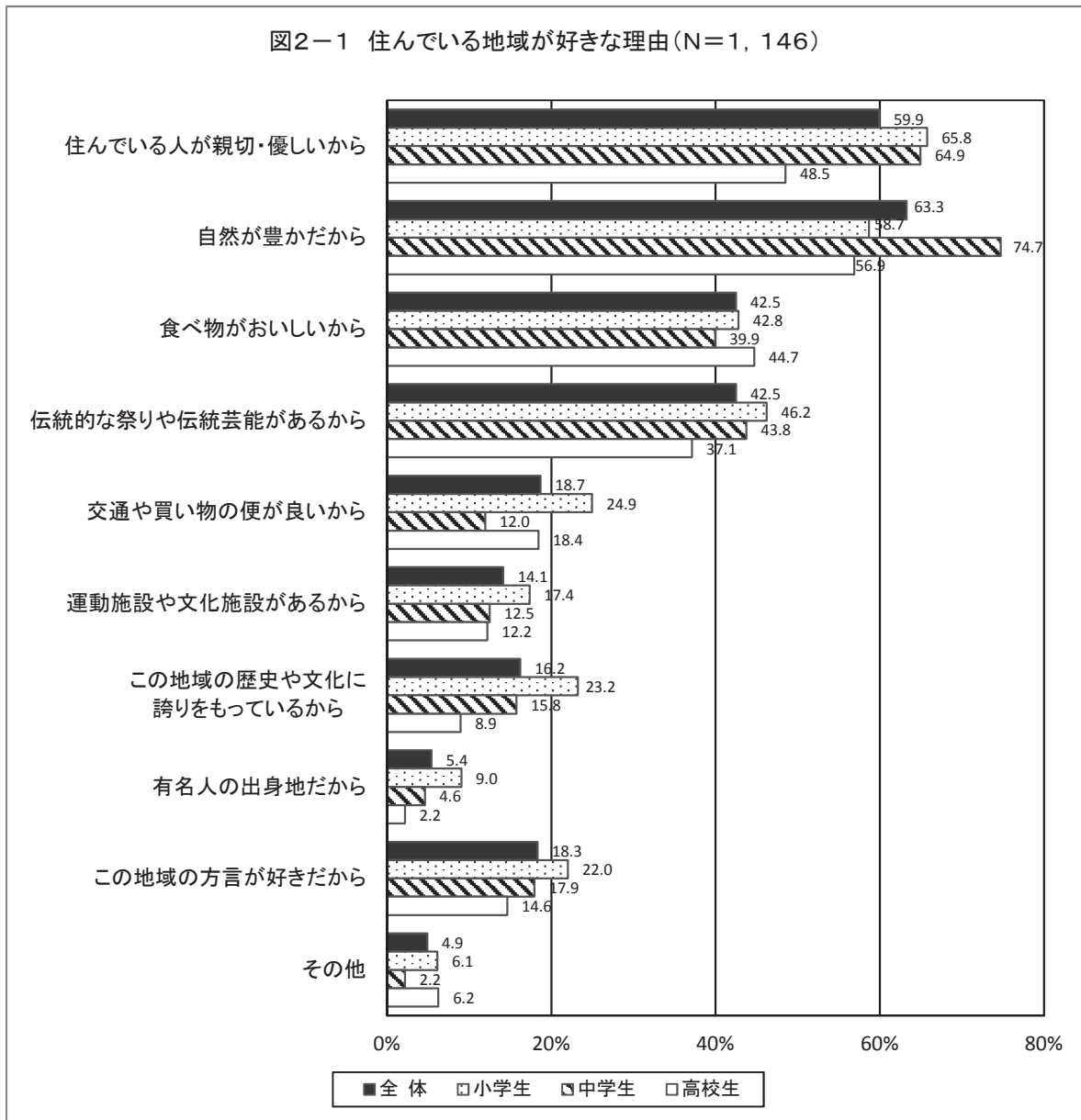
問2(2) (1)で「1 好き」又は「2 どちらかといえば好き」を選んだ人はお答えください。住んでいる地域が好きな理由は何ですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。

### 【全体集計結果】

住んでいる地域が好きな理由を尋ねたところ、「自然が豊かだから」が63.3%で最も高い。以下、「住んでいる人が親切・優しいから」(59.9%)、「食べ物おいしいから」(42.5%)、「伝統的な祭りや伝統芸能があるから」(42.5%)などとなっている。

### 【学校種別集計結果】

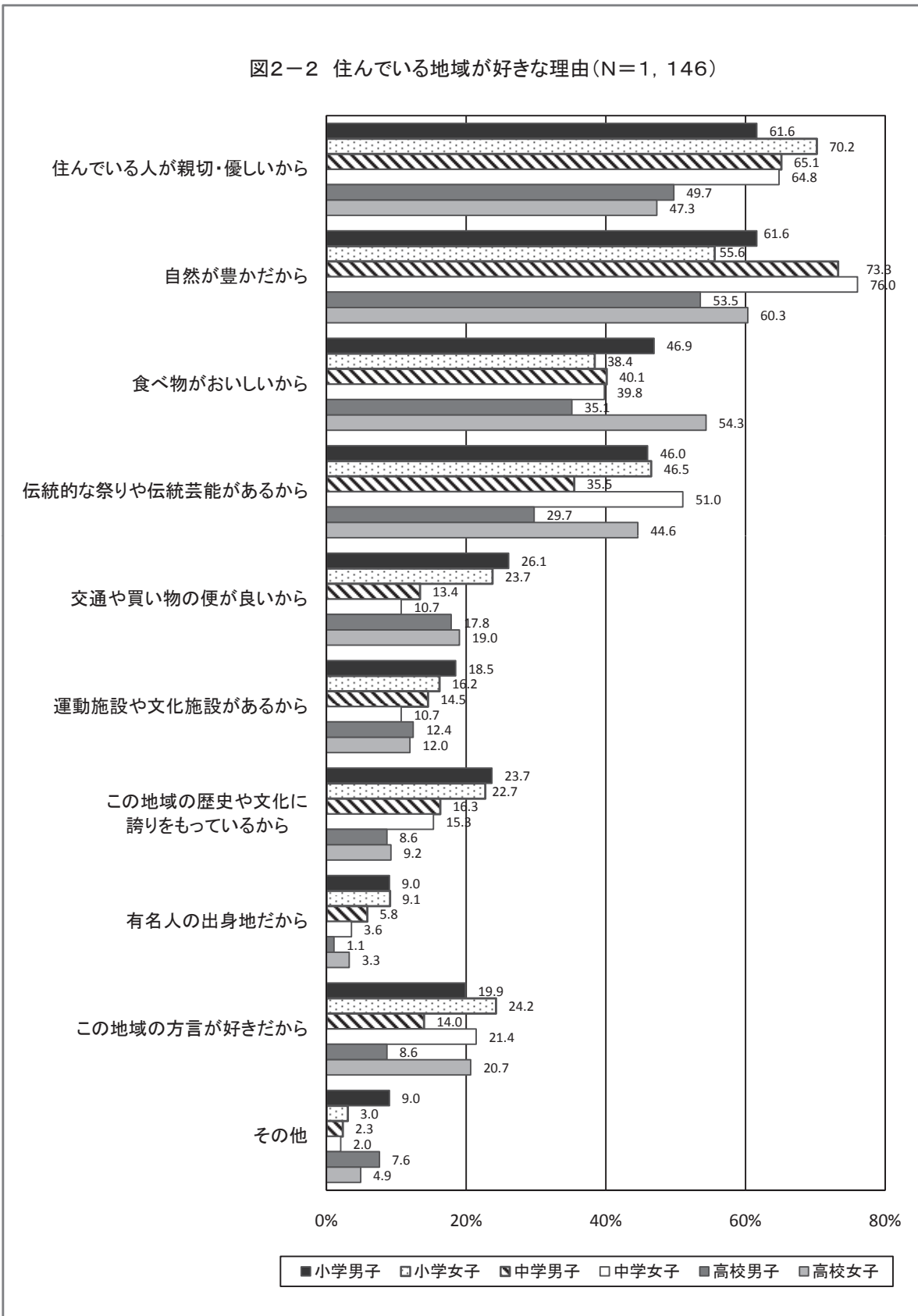
「自然が豊かだから」が、中学生は74.7%、高校生は56.9%で最も高いが、小学生は「住んでいる人が親切・優しいから」が65.8%で最も高い。



【属性別集計結果】

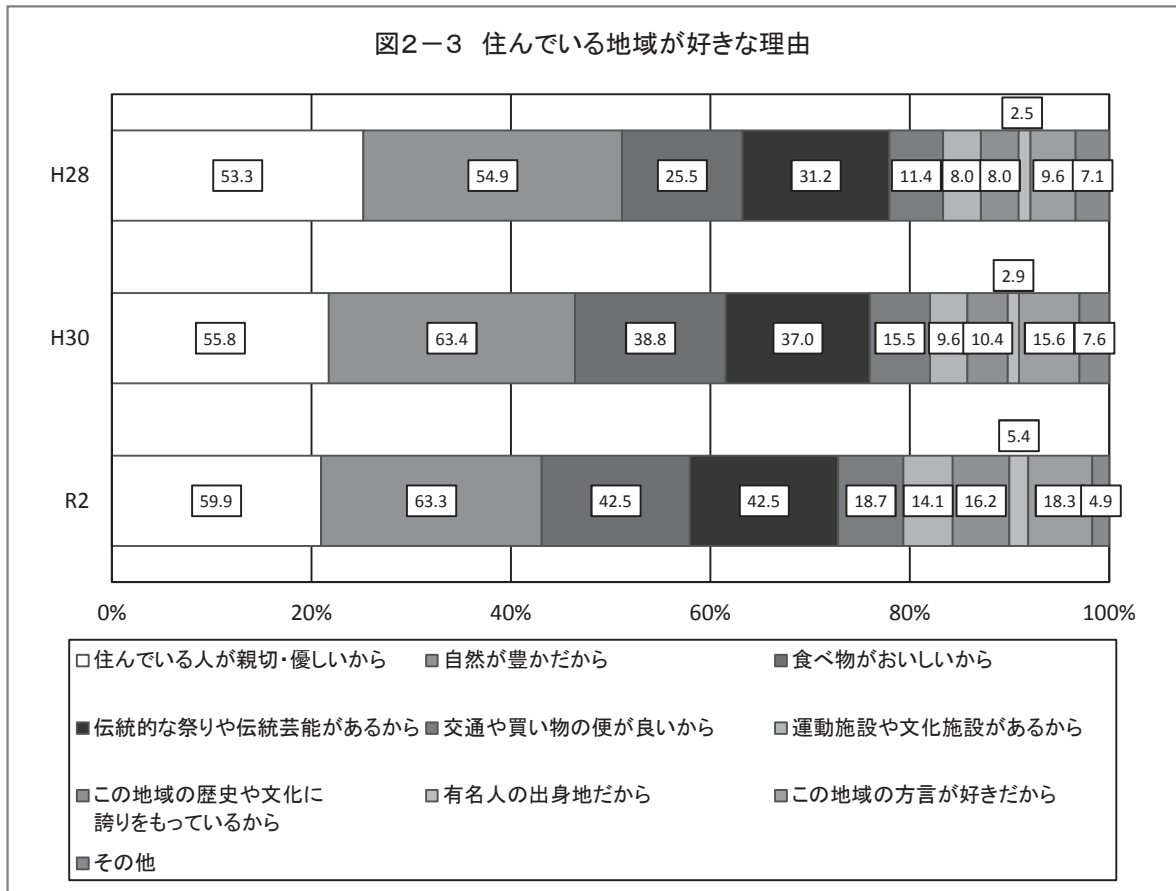
小学女子は「住んでいる人が親切・優しいから」が70.2%と最も高く、小学男子、中学男女、高校男女は、「自然が豊かだから」が最も高い。

図2-2 住んでいる地域が好きな理由(N=1,146)



【経年変化】

過去の調査においても、『自然が豊かだから』が、最も高くなっている。



## < 地域の大人へのあいさつ >

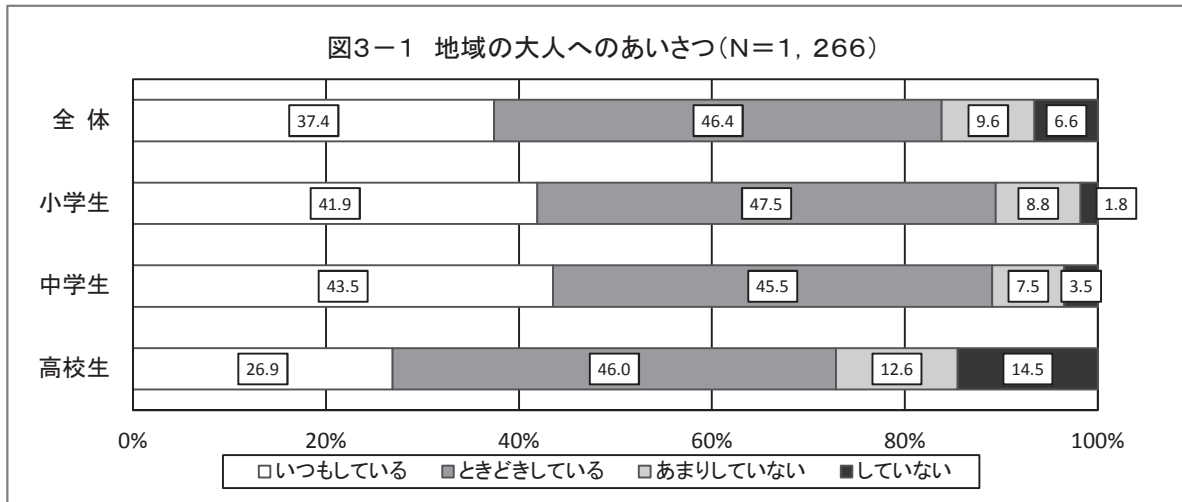
問3(1) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人に自分から進んであいさつをしていますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

地域の大人にあいさつしているかどうか尋ねたところ、「ときどきしている」が46.4%で最も高い。「いつもしている」と「ときどきしている」を合わせた『している』を見てみると、83.8%となっている。

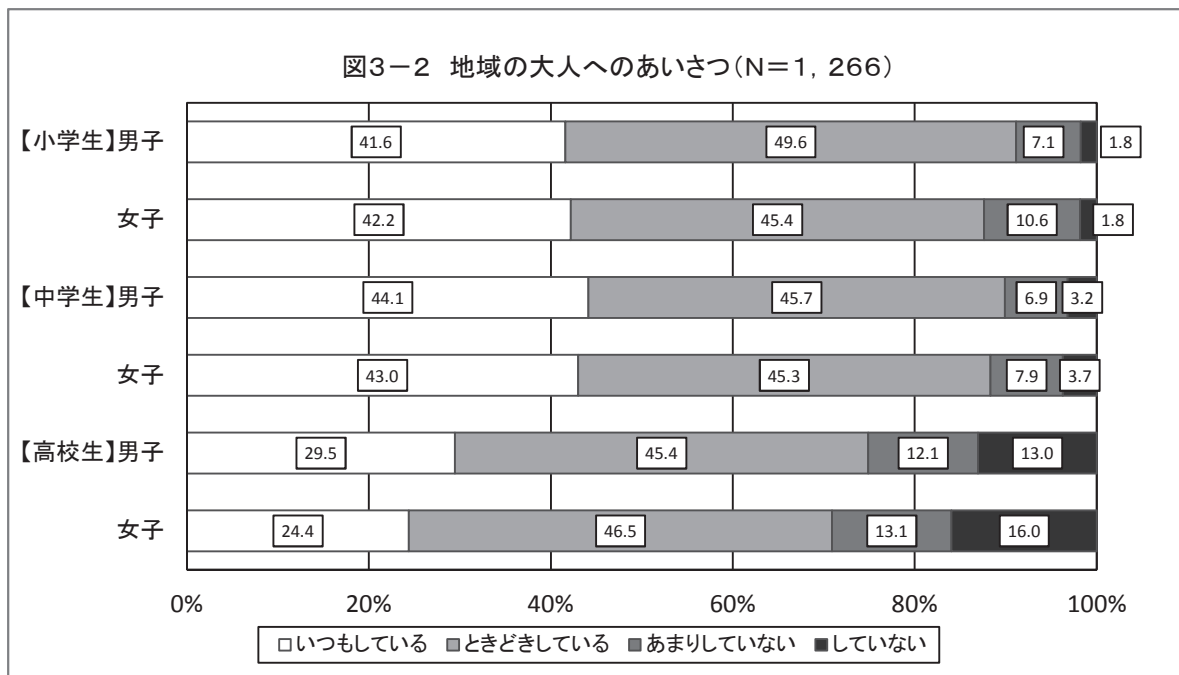
### 【学校種別集計結果】

『している』を見てみると、小学生が89.4%で最も高く、以下、中学生(89.0%)、高校生(72.9%)となっている。



### 【属性別集計結果】

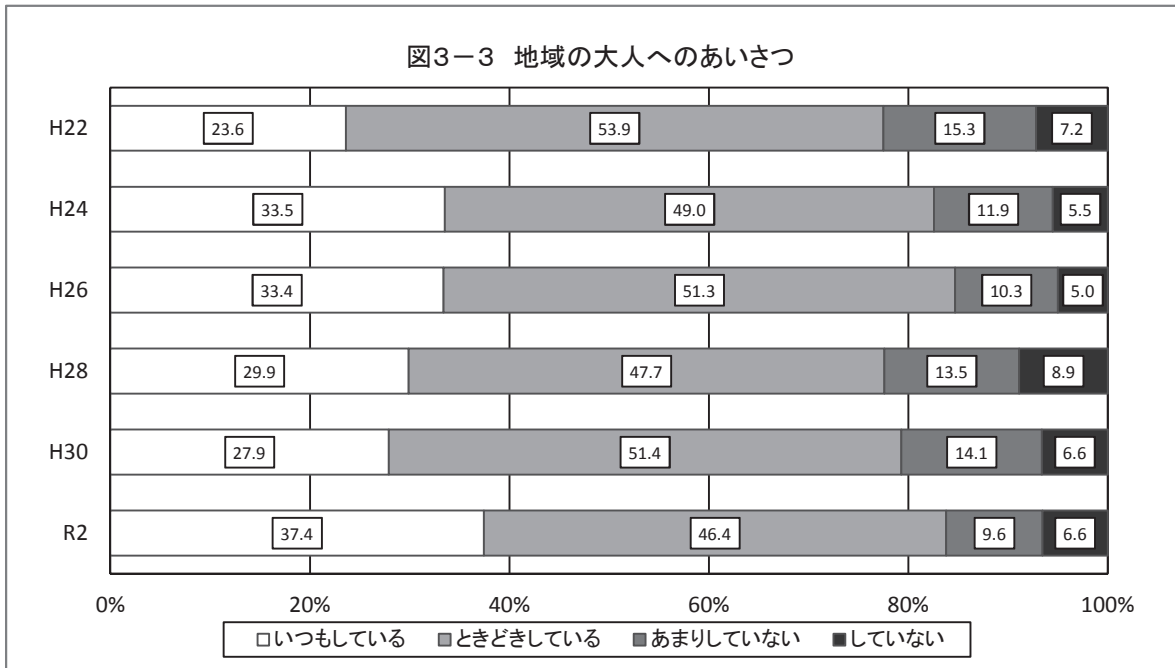
『している』を見てみると、小学男子が91.2%で最も高い。また、男子のほうが女子よりも高い。





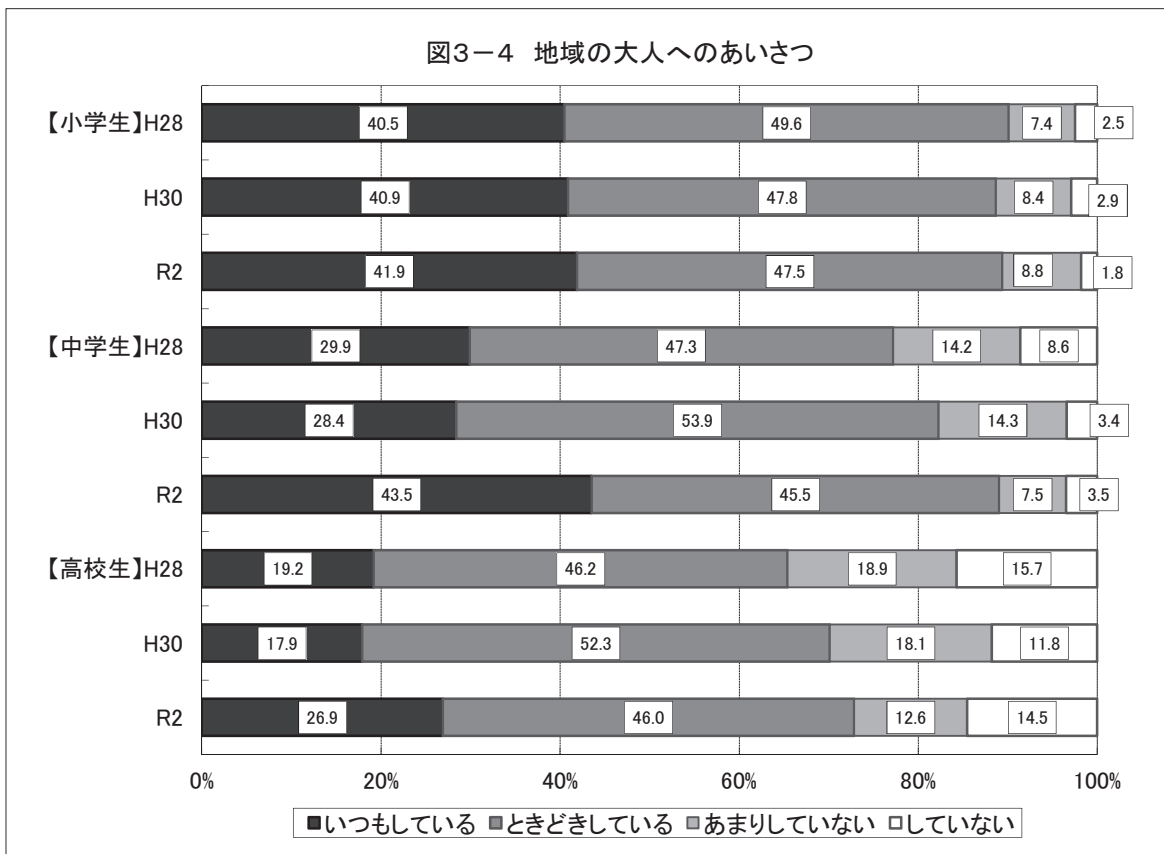
【経年変化】

『している』について、令和2年度は83.8%と、平成26年度以来の高い水準となっている。



【時系列比較(平成28年度・30年度調査と令和2年度との比較)】

『している』について、過去の調査と比較すると、小学生は、ほぼ横ばいである。一方、中学生及び高校生は、増加傾向にある。



## < 地域の大人からのあいさつ >

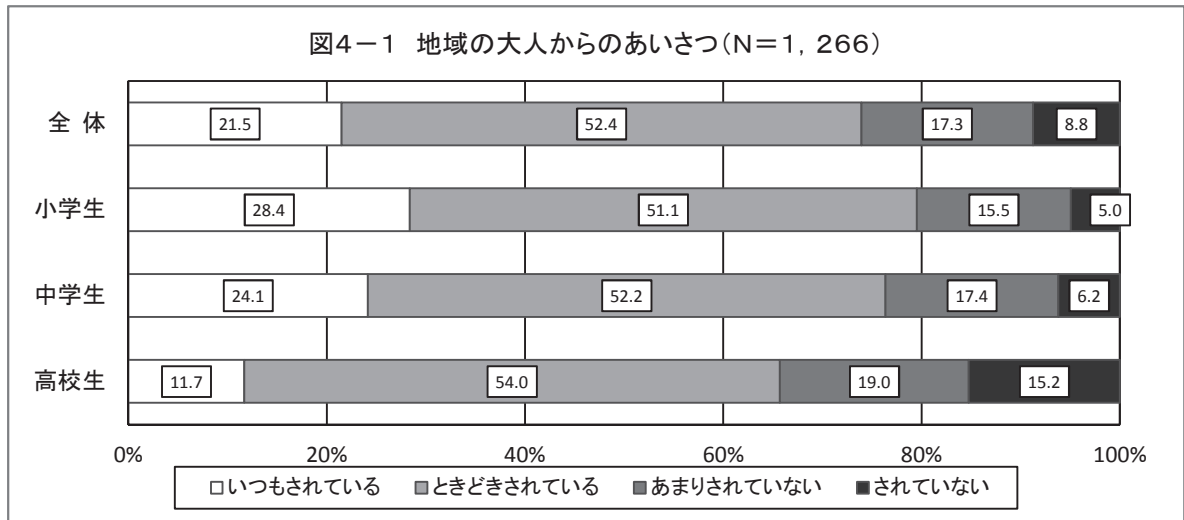
問3(2) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人からあいさつをされていますか。  
一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

地域の大人からあいさつをされているかどうか尋ねたところ、「ときどきされている」が52.4%で最も高い。また、「いつもされている」と「ときどきされている」を合わせた『されている』を見ると、73.9%となっている。

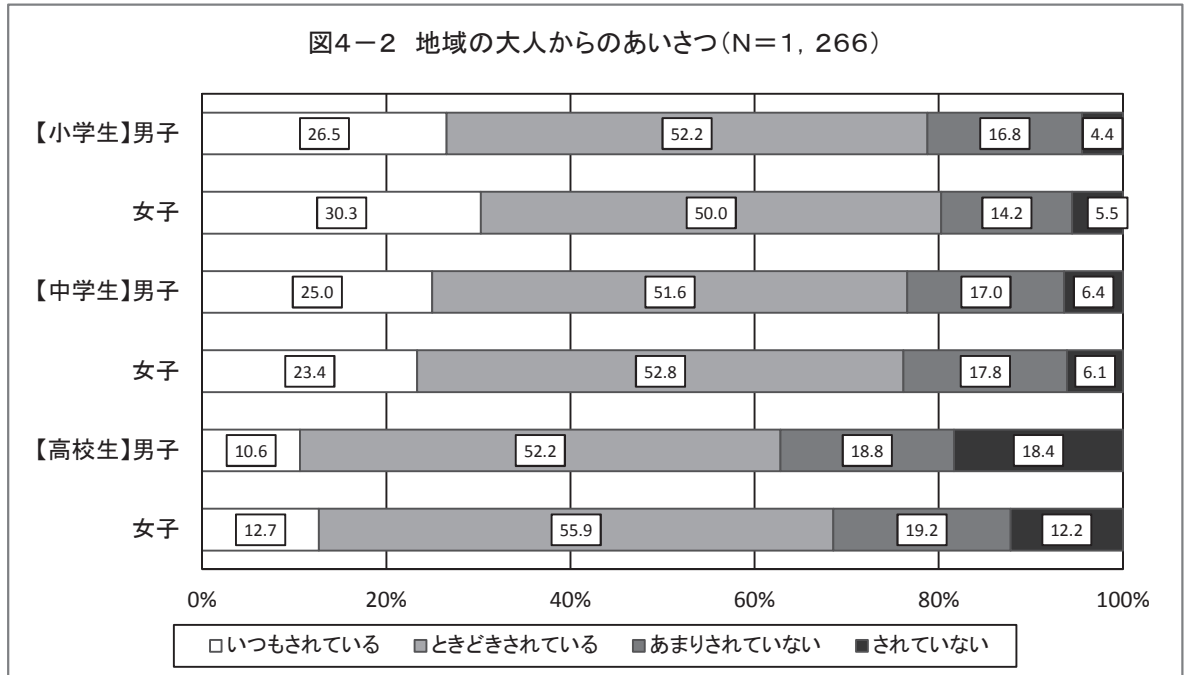
### 【学校種別集計結果】

『されている』を見てみると、小学生が79.5%で最も高く、以下、中学生(76.3%)、高校生(65.7%)となっている。



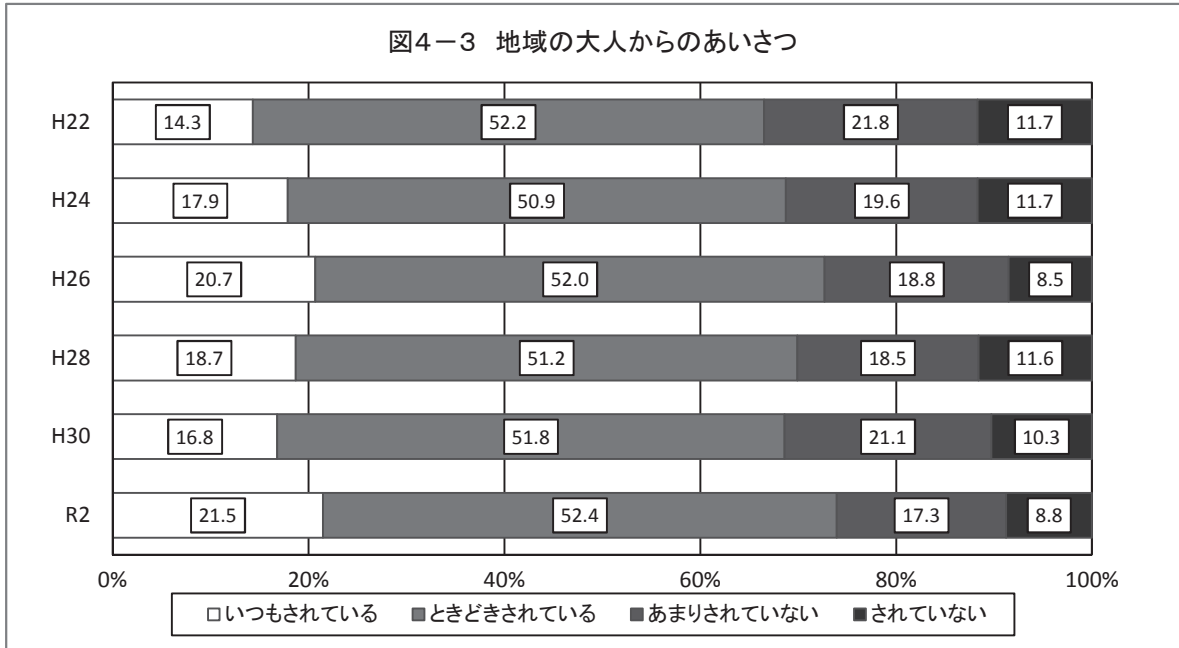
### 【属性別集計結果】

『されている』を見てみると、小学女子が80.3%で最も高い。また、中学生では男子、高校生では女子のほうがポイントが高い。



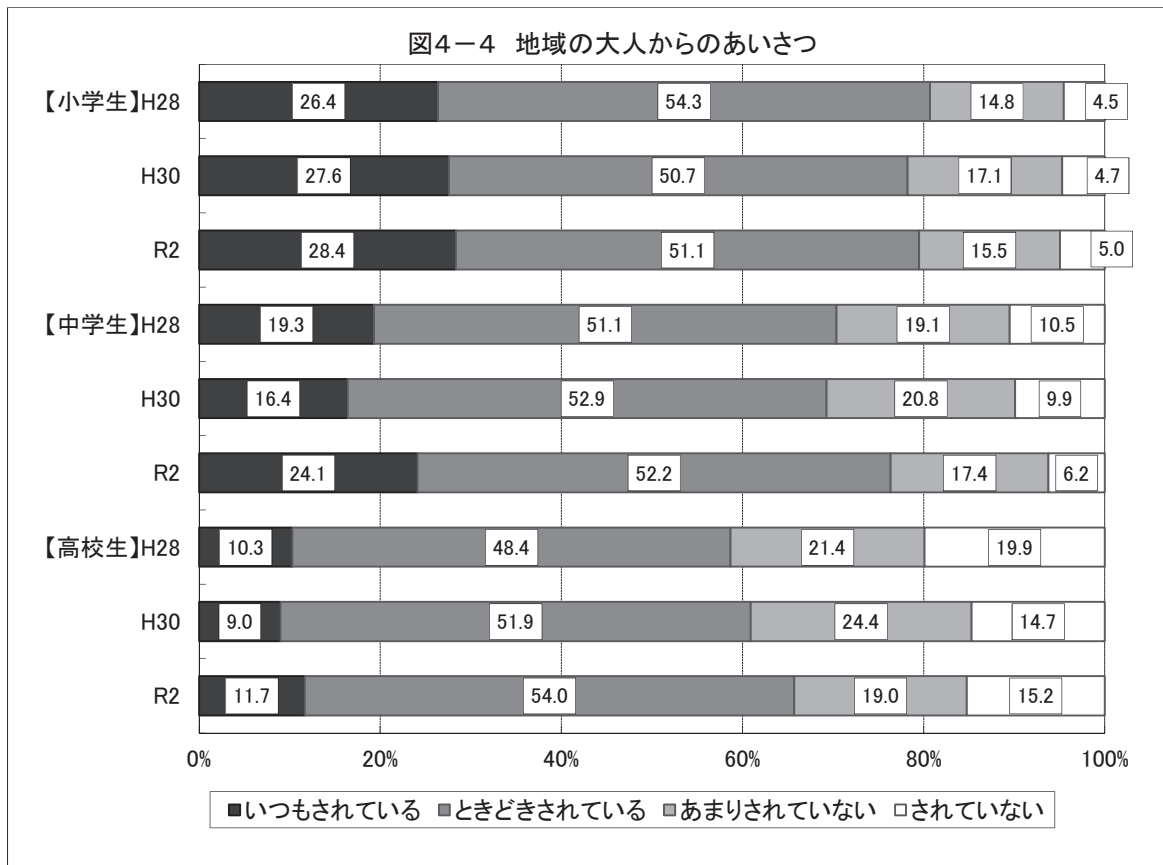
【経年変化】

『されている』について、過去の調査と比較すると、平成26年度以降は減少傾向にあったが、令和2年度は増加している。



【時系列比較(平成28年度・30年度調査と令和2年度との比較)】

『されている』について、平成30年度と比較すると、小学生、中学生、高校生のすべてにおいて、増加している。



## < 地域活動への参加 >

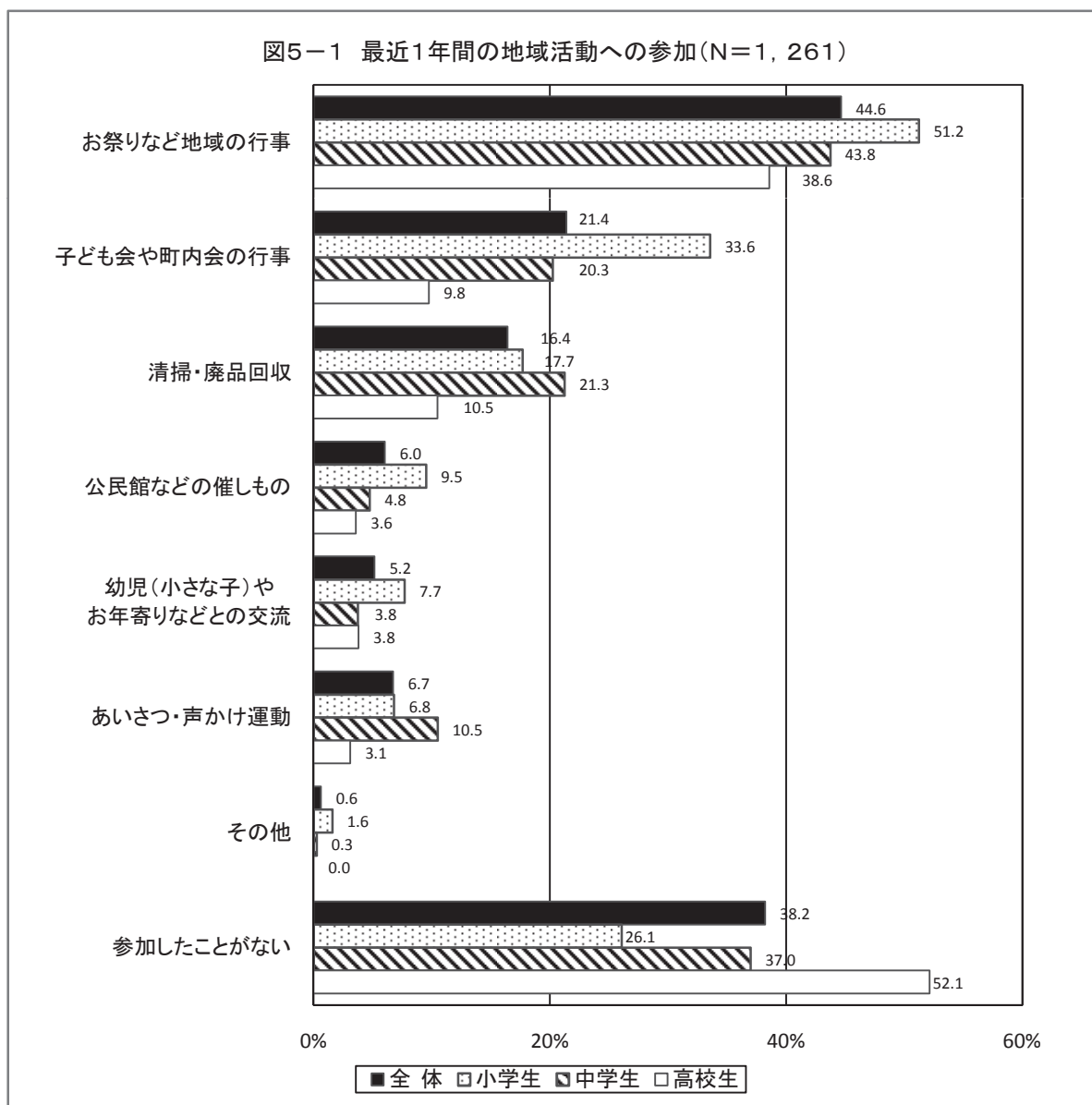
問4	あなたは、最近1年間で次のような地域の活動に参加したことがありますか。あてはまるものを1～7の中からいくつでも選んでください。ない場合は、8を選んでください。
----	---

### 【全体集計結果】

最近一年間で参加した地域活動について尋ねたところ、「お祭りなど地域の行事」が44.6%で最も高く、以下、「参加したことがない」(38.2%)、「子ども会や町内会の行事」(21.4%)、などとなっている。

### 【学校種別集計結果】

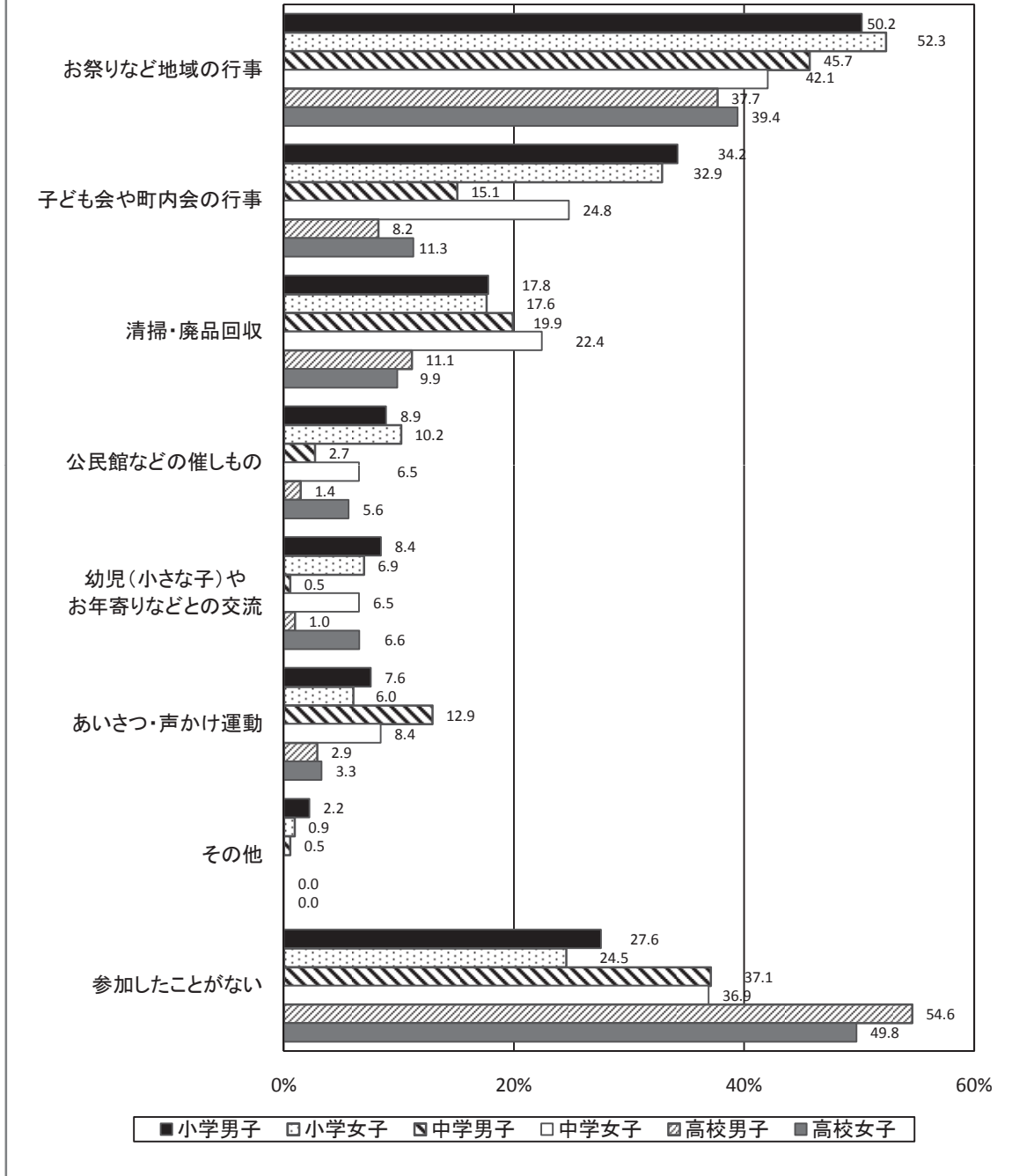
高校生は、「参加したことがない」が52.1%と最も高い。  
小学生、中学生は、「お祭りなど地域の行事」(小学生:51.2%、中学生:43.8%)の割合が最も高い。



【属性別集計結果】

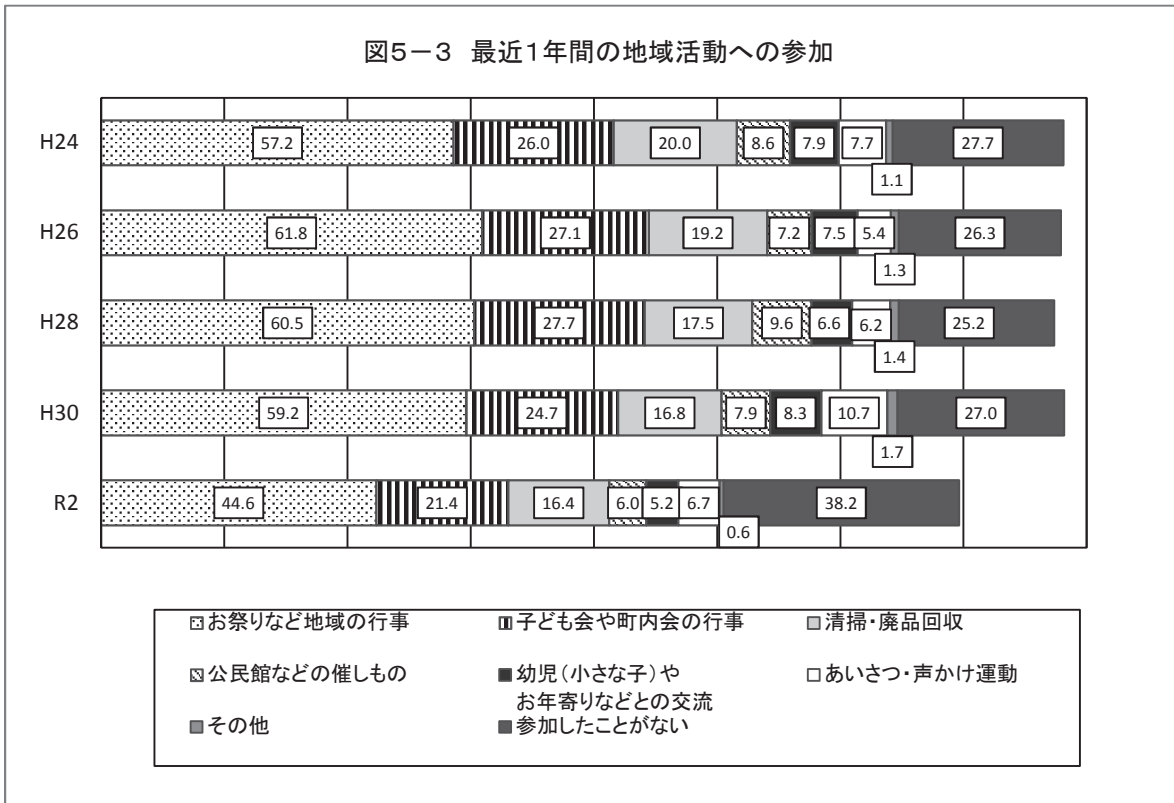
小学男女、中学男女のいずれも、「お祭りなど地域の行事」(小学男子:50.2%、小学女子:52.3%、中学男子:45.7%、中学女子:42.1%)の割合が最も高くなっている。高校男女は「参加したことがない」(男子:54.6%、女子49.8%)の割合が最も高くなっている。

図5-2 最近1年間の地域活動への参加(N=1,261)



【経年変化】

『参加したことがない』について、平成30年度まで25%程度で推移していたが、令和2年度は38.2%と10ポイント以上増加している。



## < ボランティア活動への参加 >

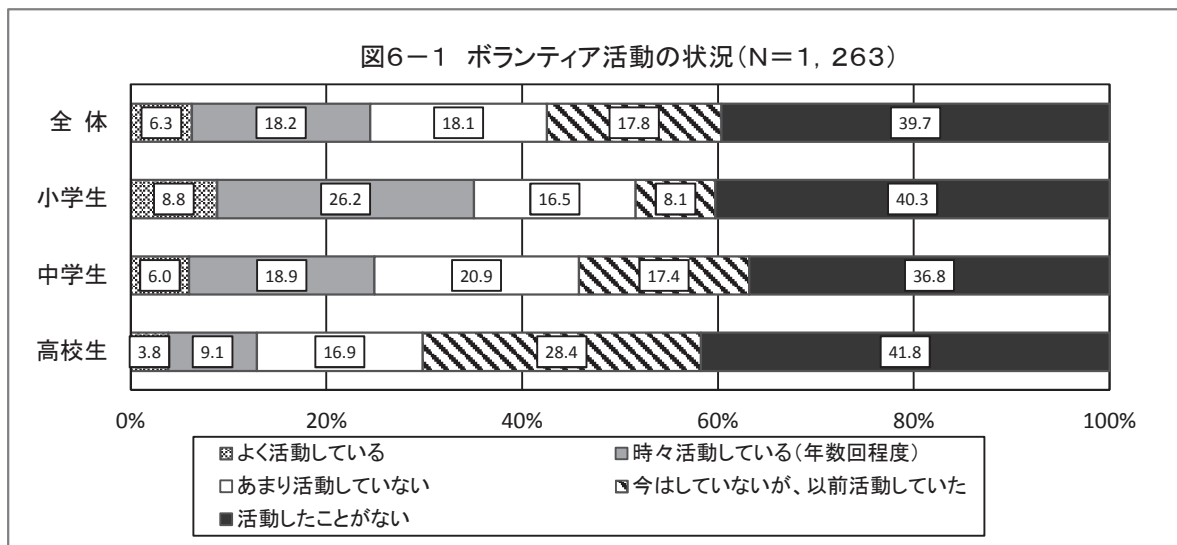
問5	あなたは、ボランティア活動(学校の授業や行事は除く。)をしていますか。一つ選んでください。 ※なお、学校のボランティア活動でも、部活動やサークル活動によるものは含みません。
----	--

### 【全体集計結果】

ボランティア活動をしているかどうか尋ねたところ、「活動したことがない」が39.7%で最も高い。「よく活動している」と「時々活動している」を合わせた『活動している』は24.5%となっている。

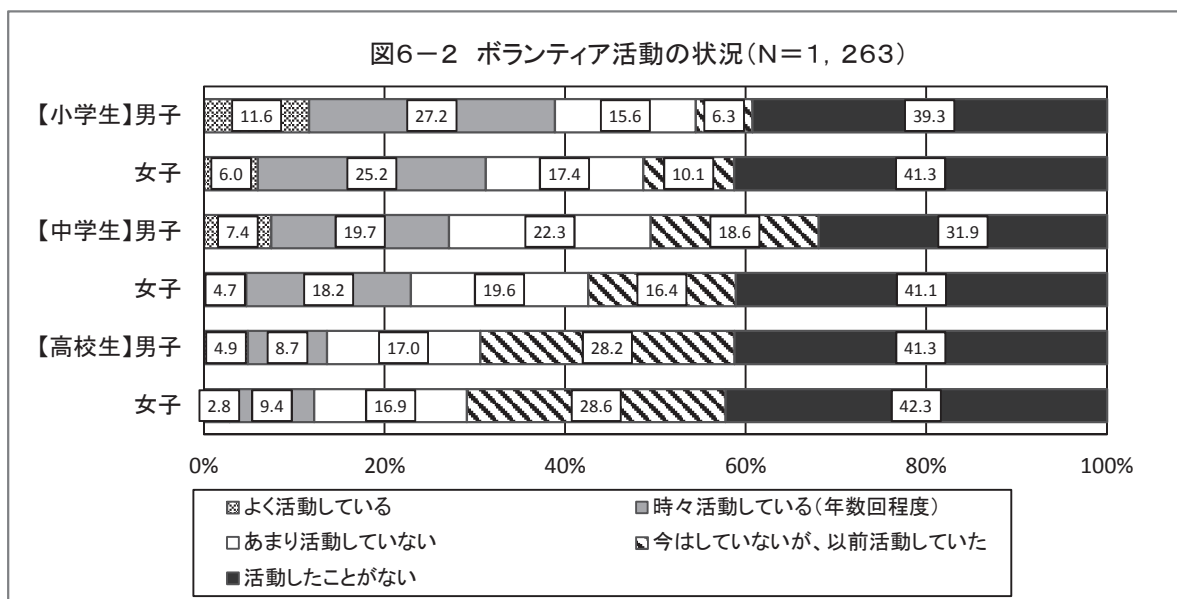
### 【学校種別集計結果】

『活動している』を見てみると、小学生が35.0%で最も高く、以下、中学生(24.9%)、高校生(12.9%)となっている。



### 【属性別集計結果】

『活動している』を見てみると、小学男子が38.8%で最も高い。一方、「活動したことがない」を見てみると、高校女子が42.3%で最も高く、以下、高校男子(41.3%)、小学女子(41.3%)となっている。



【経年変化】

「活動したことがない」について、平成30年度から3.8ポイント増加している。

